

国内において海外留学と同等の経験を積む方法

■ はじめに

OIST (Okinawa Institute of Science and Technology、沖縄科学技術大学院大学)は日本では数少ない国際的な研究環境が整った大学院大学です。研究者の 47%を海外から来た研究者が占め、博士課程の学生も世界各国から競争的に選抜され 80%を外国人が占めます。また研究資材の充実度も非常に高い研究所です。このような環境で一ヶ月間研究を経験することで私が学んだのは特に以下の 2 点です。

- ・ 国際的な環境で研究をするということを知ることができた。
- ・ 研究職という職業への適性について考えることができた。

また、このリサーチインターンは北海道大学の全学インターンにおいて 2 単位が認定されます。

以下では実際にどのようにインターンシップが行われたのか書いていきます。

■ 選考合格～出発

インターン選考に合格すると航空券の手配のために OIST との連絡が始まります。この時にインターンの待遇などが記された資料をいただきました。その後はしばらく連絡がなく、出発の一週間前に OIST からの最終連絡を受け取りました。そして、2015 年 8 月 17 日台風に見舞われることなく無事に沖縄に発ちました。

■ 応募に際して

応募には以下の 4 つの書類が必要です。

- ・ CV (履歴書)
- ・ Official Transcript (成績証明書(英文))
- ・ Statement of Interest (志望動機書)
- ・ Picture (顔写真)

CV と Statement of Interest についてはフォームが OIST 公式サイトインターンシップのページでダウンロードできます。また、英語版の成績証明書の手には 1 週間以上かかるので早めの手配が必要です。

応募の締め切りは参加期間の約 4 ヶ月から 6 ヶ月前とかなり早いので気を付けましょう。

■ 到着～研究開始

OIST の用意した移動手段で施設に到着するとスタッフの方が近所のスーパーに連れて行ってってくれるのでその時に買い物をすることができます。ちなみにそのスーパーは歩いていくには難しい距離にあります。この日はこれで終わりです。

翌日には午前中にオリエンテーションがあり OIST 内の施設について説明を受けます。そして午後からは受け入れ先の研究室に行き実際に研究を開始します。

■ 研究室の雰囲気

受け入れ先の研究室は「生体制御分子創製化学ユニット」で研究室にはインドの方が多く、他にも中国やメキシコ、アメリカ合衆国、カナダから来ている方がいました。また、研究室長と Research Administrator は日本人の方でした。

私はここで英語を完璧に話せる必要はないということを実感として理解できました。なぜなら、このように英語のネイティブスピーカーがほとんどいない環境だったので研究室には Broken English が飛び交っています。私には正直聞き取れない会話でも会話をしている当事者同士はお互いが違う訛りを持っていても問題なく会話しているのを見て、「これでもいいんだ」と感じました。



研究室のメンバーでの集合写真

■ 研修内容

研究室では勤務時間が基本的に9:00から17:30までで博士課程4年の中国の方に研究方法を教わりながら彼の研究の手伝いを行いました。インターンシップの終わりには成果の報告会もあり英語でのプレゼンテーションを行いました。

■ ハウジング

住宅は2人か3人での共同利用です。キャンパスの寮と民営のホテルの利用があり、私は寮でベトナム人とスペイン人との共同生活を行いました。それなりに仲良くなれたと思います。

■ 金銭面の支援

行きと帰りの交通費は出発地から空港へ移動する際の交通費以外は全て支給されます。また、3時間以上勤務した日には3,000円弱の日当が支給され、これは月の決められた日に銀行口座に振り込まれます。

■ 交通機関

沖縄の主要な移動手段は車であるため、自動車の免許がないと割と不便です。車はOISTから無料で借りることができます。

バスの本数が少ないので週末に外出することが難しくなったり、スーパーに行くタイミングが非常に限られたりします。

■ おわりに

私はこれらの研修を一ヶ月間行いましたが、実際に研究が理解できてきたり、環境に慣れてきたりす

るのは本当に終盤になってからのことでした。私の場合は終了時にもう一ヶ月研究できたらなと感じたので、これから応募する方には是非2か月以上の滞在をお勧めしたいと思います。

また、研究所から見える青い海はとても綺麗で疲れた時もなんとなく休まります。札幌の研究室ではできない経験を是非OISTでしてみてください。



研究所からの眺め

参考

● OISTとは？

OISTは5年一貫制の博士課程を置く大学院大学です。教員と学生の半数以上を外国人とし、教育と研究は全て英語で行います。OISTの教育研究活動は学際的で先端的なものです。

● 設立目的

OISTは、国際的に卓越した科学技術に関する教育及び研究を実施することにより、沖縄の自立的発展と、世界の科学技術の向上に寄与することを目的としています。